

三重県新エネルギービジョン

平成 12 年 3 月

三重県

はじめに

我が国のエネルギー自給率はわずか2割程度で、先進国のなかでも最も低い水準にあります。なかでも石油依存度は5割を越え、そのほとんど全てを輸入に頼っているなど、我が国は資源小国であり、われわれの生活や経済活動は非常に脆弱なエネルギー供給構造の上に成り立っていると云わざるを得ない状況にあります。

また、地球規模の環境問題、とりわけ地球温暖化問題は人類の将来に生存に関わる深刻な問題である一方、人類の経済活動やこれに伴うエネルギー消費と密接不可分の関係にあり、我が国の温室効果ガス排出量全体の9割近くが、エネルギー起源のCO2排出によるものと言われていています。

こうしたなかで、CO2排出の少ない環境調和型エネルギー需給構造への転換を図るためには、エネルギー需要面での抜本的な省エネルギー対策を図るとともに、資源制約が少なく、CO2排出などの環境への負荷も少ない、太陽光や風力エネルギーなどの新エネルギーの開発や導入が必要となっています。

また、これらの新エネルギーは、地域に密着したエネルギーであることから、それぞれの地域の特性に応じた導入を図ることが効果的であり、国においても、「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」に基づく「新エネルギー利用等の促進に関する基本方針」のなかで、地方公共団体の果たすべき役割として、具体的な導入計画を策定して新エネルギーの計画的な利用等を進めることが必要であるとしています。

このため、このビジョンをもとに、住民、事業者市町村等と協働しながら新エネルギー導入促進に取り組んでまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成12年3月

三重県知事 北川正恭

【 目 次 】

ビジョン本編

第1章 新エネルギービジョン策定の背景と目的

- 1 エネルギーをめぐる情勢と新エネルギー
 - (1) 世界のエネルギー情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
 - (2) 我が国のエネルギー情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
 - (3) 地球温暖化の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
 - (4) 我が国のエネルギー政策の動向・・・・・・・・・・・・・・・・4
 - (5) 我が国の新エネルギー政策・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
 - (6) 新エネルギーとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- 2 ビジョン策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
- 3 ビジョンの位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

第2章 三重県のエネルギーに係わる地域特性

- 1 地域の概要
 - (1) 自然・地理等・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
 - (2) 人口・世帯等・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
 - (3) 産業・経済等・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
- 2 エネルギー消費の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
- 3 新エネルギーの賦存状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

第3章 新エネルギー導入の基本方向

- 1 三重県における新エネルギー導入のねらい・・・・・・・・・・19
- 2 新エネルギー導入の可能性
 - (1) 地域特性と新エネルギーの可能性・・・・・・・・・・20
 - (2) 新エネルギーの特性と可能性・・・・・・・・・・22
- 3 新エネルギーの導入目標
 - (1) 目標設定の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
 - (2) 目標設定の具体的な方法・・・・・・・・・・・・・・・・43
 - (3) 導入目標の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・45

第4章 新エネルギーの導入方策等

- 1 新エネルギーの種類別の導入方策
 - (1) 太陽光発電・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
 - (2) 太陽熱利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
 - (3) 風力発電・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
 - (4) 廃棄物エネルギー・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

(5) バイオマス	47
(6) 燃料電池	48
(7) クリーンエネルギー自動車	48
(8) コージェネレーション	48
(9) その他の新エネルギー	49
2 新エネルギーの分野別の導入方策	
(1) 家庭	50
(2) 地域・公共	52
(3) 産業・業務	55
3 新エネルギーの普及啓発等	59
4 ビジョンの実現に向けて	61

資料編

資料 - 1 新エネルギーの導入事例	資-1
資料 - 2 新エネルギー関連の支援制度	資-18
資料 - 3 三重県新エネルギービジョン策定委員会	資-62

ビジョン本編